

日本民俗音楽研究所 紀要

第1号

日本とアジアの口琴

Bulletin of the Japan Institute of Folk Music Studies

Vol. 1

Jew's Harps in Japan and Asia

2017

日本民俗音楽研究所



目 次

創刊にあたって	小島美子	3
編集にあたって	直川礼緒	4
口琴とは何であるのか ～その分類と、構成要素	直川礼緒	8
1. 平安時代		
埼玉県羽生市屋敷裏遺跡出土の口琴	福田聖	31
世界最古?北日本海を挟む湾曲型金属口琴文化	直川礼緒	42
2. 江戸時代～明治時代		
キヤコン（口琴）との邂逅	山名隆弘	57
いわきのキヤコンを巡る地名を訪ねて	直川礼緒	66
鉄口琴「びやぼん」と江戸サロン文化の諸相	関根秀樹	77
江戸時代の口琴図絵	直川礼緒	111
3. 大正時代～昭和初期		
くちびわの記	富木友治	149
富木友治作「くちびわの記」 解題	直川礼緒・関根秀樹	153
角館くちびわ紀行	直川礼緒	162
4. 現代の口琴製作		
目次伯光の口琴製作	直川礼緒	175
口琴と目次伯光	目次伯光	195
口琴製作について	山崎隆史	200
口琴製作を振り返る	小島隆二	203
5. アイヌ民族		
ムックリの思い出	木原仁美	211
既存資料から考える樺太アイヌの口琴演奏	篠原智花・丹菊逸治	217
6. 第8回国際口琴大会（ドイツ 2014）参加報告		
国際口琴大会のあゆみと、第8回ドイツ大会	直川礼緒	239
これまで私が参加した国際口琴大会	今井ノリ子	247
口琴大会に参加して感じたこと	今井とわ	255
口琴大会に出て思ったこと	今井あい	257
口琴との必然的な出会い	恵原詩乃	258
第8回国際口琴大会（ドイツ）に参加して	鈴木紀美代	261
7. アジア諸地域		
ミャンマー旅行 口琴報告	渋谷武明	267
ミャンマーのダウンヨー族の口琴と笛	直川礼緒	274
モールシンを演奏するために	竹原幸一	279
インド口琴えれじー	井生明	287
リング付き口琴と「調律された」口琴のセット ～サハのホムスの「改良」の発想とその実現	直川礼緒	313
モンゴルの口琴 ― 馬、鹿、白鳥のラブソディー ―	西村幹也	329

CONTENTS

Preface to the First Issue of the Bulletin	KOJIMA Tomiko	3
Editor's Notes	TADAGAWA Leo	4
Some Organological Features of the Jew's Harp	TADAGAWA Leo	8
1. Heian Period (794-1185)		
Jew's Harp Excavated from Yashikiura Site, Hanyu City, Saitama Prefecture	FUKUDA Kiyoshi	31
The Ancient Culture of Bow-shaped Jew's Harp across the Sea of Japan	TADAGAWA Leo	42
2. Edo Period (1603-1868) – Meiji Era (1868-1912)		
Encounter with <i>Kiyakon</i> (Jew's Harp)	YAMANA Takahiro	57
Visiting Places Related to the <i>Kiyakon</i> in Iwaki	TADAGAWA Leo	66
Iron Jew's Harp " <i>Biyabon</i> " and Various Aspects of the Edo Salon Culture	SEKINE Hideki	77
Iconography of the Jew's Harp in Edo Period	TADAGAWA Leo	111
3. Taisho Era (1912-1926) – Early Showa Era (1926-)		
<i>Kuchibiwa no Ki</i> (Recollections of the Jew's Harp)	TOMIKI Tomoji	149
Commentaries on " <i>Kuchibiwa no Ki</i> (Recollection of the Jew's Harp)" by Tomiki Tomoji	TADAGAWA Leo & SEKINE Hideki	153
Stroll in Kakunodate Searching for Lost <i>Kuchibiwa</i>	TADAGAWA Leo	162
4. Contemporary Jew's Harp Makers in Japan		
<i>Koukin</i> Making by Metsugi Norimitsu	TADAGAWA Leo	175
<i>Koukin</i> (Jew's Harp) and Metsugi Norimitsu	METSUGI Norimitsu	195
About My Jew's Harp Making	YAMAZAKI Takashi	200
Looking Back of My <i>Koukin</i> Manufacturing	KOJIMA Ryuji	203
5. The Ainu		
Memories of <i>Mukkuri</i> - Jew's Harp of the Ainu	KIHARA Hitomi	211
An Analysis of Existing Sakhalin Ainu Mouth Harp Performances	SHINOHARA Chika & TANGIKU Itsuji	217
6. Reports on the 8th International Jew's Harp Congress & Festival, Germany, 2014		
History of the International Jew's Harp Congress, and the 8th Congress in Germany	TADAGAWA Leo	239
International Jew's Harp Congresses & Festivals that I Participated	IMAI Noriko	247
Impression on the Jew's Harp Congress & Festival	IMAI Towa	255
Participating in the Jew's Harp Congress & Festival	IMAI Ai	257
My Inevitable Encounter with Jew's Harp	EHARA Utae	258
Participating in the 8th Jew's Harp Congress & Festival (Germany)	SUZUKI Kimiyo	261
7. Regions of Asia		
Jew's Harps Found during a Travel in Myanmar	SHIBUYA Takeaki	267
Jew's Harp and Flute of the Taungyo People, Myanmar	TADAGAWA Leo	274
How to Learn and Play the <i>Morsing</i> - Indian Jew's Harp	TAKEHARA Koichi	279
Indian Jew's Harp Elegy	IO Akira	287
Jew's Harp with a Ring and a Set of "Tuned" Jew's Harps		
– Ideas of <i>Khomus</i> "Reconstruction" and their Realizations in Sakha (Yakutia)	TADAGAWA Leo	313
Mongolian Jew's Harp – Rhapsody of the Horse, Deer and Swan	NISHIMURA Mikiya	329

創刊にあたって

Preface to the First Issue of the Bulletin

小島美子：日本民俗音楽研究所所長・国立歴史民俗博物館名誉教授
KOJIMA Tomiko: Director of Japan Institute of Folk Music Studies,
Emeritus Professor of National Museum of Japanese History

日本民俗音楽研究所はようやく紀要を発行することになった。

この研究所の萌芽は、筆者が国立歴史民俗博物館に勤務していた時代(1985-1994)に文化庁の全国民謡緊急調査(1978-1989)の資料をデータベース化する作業をはじめたことにある。当時はまだデータベース化についてはまったく考えられていなかったため、資料のデータ化はきわめて困難で、筆者の定年時には完成までほど遠かった。そのため私的な研究室を作り、その作業を継続した。その後国立歴史民俗博物館から再び事業として認められ、2007年には文字資料のデータベースは完成した（「日本民謡データベース」<https://www.rekihaku.ac.jp/doc/gaiyou/miny.html>）。音資料の公開も準備されている。

その過程で、民謡の主要な部分を占める仕事歌はほとんど絶滅していくのを、筆者たちは目の当りにしていた。そのためデータベース化に協力した若い研究者たちとともに、研究室を日本民俗音楽研究所として民俗音楽の調査研究を行うことにした。ここでは研究員が個別のテーマで調査研究することが中心で、相互の成果を発表し、意見交換を行う研究会は多くはなかった。

しかしその成果を世に問う紀要を発行すべきということになり、直川礼緒が編集を担当することになった。直川は長年口琴を研究しているが、口琴はすでに平安時代の遺跡から実物が発見されており、江戸時代には庶民の間で楽しまれた記録もある。まさに、日本の庶民が育んできた民俗音楽の一面を表す重要な楽器である。筆者

たちは直川が口琴の研究者として国際的に高く認められている存在であり、口琴の演奏家としても国際コンクールで優勝した程の実力をもっていることを承知している。また、日本では口琴についてのまとまった研究書は出ていないので、創刊号を口琴特集とすることに同意し期待することにした。

直川は、日本の学問的にも誠実なすぐれた研究者たちに声をかけた結果、福田聖、山名隆弘、関根秀樹などの力のこもった論文や報告が集まった。そのなかには関根の論文のように、これまでに発表されたいわば趣味的なレベルの論文を批判し、本格的な学問的研究のレベルに引き上げるようなものもある。

本紀要によって恐らく日本のすぐれた口琴研究の現在の状況があきらかになるはずである。

ただ、早い時期に執筆された方々には発行が大変遅れたことを深くお詫び申し上げたいと思う。



日本民俗音楽研究所

所長 小島美子

所員 上西律子・直川礼緒・島添貴美子

日本民俗音楽研究所紀要

第1号 日本とアジアの口琴

発行 2020年3月31日

編集・発行 日本民俗音楽研究所
住所 〒112-0013
東京都文京区音羽2丁目1-6
トーカングランドマンション音羽601
Fax 03-3944-3294

協力 日本口琴協会

編集責任者 直川礼緒
e-mail fm9r-tdgw@asahi-net.or.jp

編集デザイン 小島めぐみ
表紙イラスト
e-mail kojimame@cool.email.ne.jp

印刷所 冊子印刷社（有限会社アイシー製本印刷）

発売所 日本口琴協会
住所 〒362-0015 埼玉県上尾市緑丘1-12-24
電話 080-3208-7007
e-mail koukin@center.email.ne.jp
URL <http://www.koukin.jp/>
郵便振替 00170-8-47903

Bulletin of the Japan Institute of Folk Music Studies

Vol. 1 Jew's Harps in Japan and Asia

Published on 31 March 2020

Publisher Japan Institute of Folk Music Studies
Address 2-1-6-601, Otowa, Bunkyo-ku, Tokyo 112-0013, Japan

In Collaboration with Japan Jew's Harp Association

Editor in Chief Tadagawa Leo
e-mail fm9r-tdgw@asahi-net.or.jp

禁無断転載

©2020 Japan Institute of Folk Music Studies

¥3,000 + tax

ISSN 2432-0730

日本民俗音楽研究所紀要

第1号 日本とアジアの口琴

日本民俗音楽研究所

¥3,000 + tax

Printed in Japan